令和8年度　りんくす名古屋 権利擁護講演会

『供述弱者』
～刑事司法における 発達障害者・知的障害者の理解と配慮～

ともに考える
支えあう社会へ



すべての人が
その人らしく生きられる
社会のために

適切な理解と支援が、一人ひとりの権利擁護につながる

発達障害や知的障害のある人は、適切な理解や支援が得られないことで、社会生活のさまざまな場面で困難に直面することがあります。
「供述弱者」とは、警察の取り調べや裁判などにおいて、自らの考えや体験を十分に伝えることが難しい人を指します。
こうした状況は、誤った認定や不適切な処遇につながる可能性があることから、司法の場における理解と配慮の重要性が指摘されています。
本講演会では、再審無罪が確定した「湖東記念病院事件」の獄中鑑定に携わった小出将則氏による基調講演に加え、合理的配慮の一環として任意取調べに同席した弁護士を交えたパネルディスカッションを通じて、「供述弱者」を取り巻く現状や課題、支援者に求められる視点や役割について考えます。
司法、医療、教育、福祉、行政など幅広い分野の皆様のご参加をお待ちしております。

日時	**令和9年 1月31日（日） 13:00～16:30**（受付開始 12:30）
会場	**鯱城ホール**　名古屋市中区栄一丁目23番13号　伏見ライフプラザ5階 地下鉄伏見駅6番出口より南へ徒歩7分
定員	**400名**（事前申込制　先着順）
参加費	**無料**
対象	発達障害・知的障害のある方に関わる司法・医療・教育・福祉・行政分野などの支援者

登壇者

小出 将則（いちみや） 氏
一宮むすび心療内科院長
精神科専門医・精神保健指定医・
労働衛生コンサルタント資格

吉川 徹 氏
あいち発達障害者支援センター
副センター長
児童精神科医

髙森 裕司 氏
名古屋南部法律事務所
平針事務所
弁護士

櫻井 義也 氏
愛知さくら法律事務所
弁護士

プログラム

13:00～13:15　**開会案内**
共催者挨拶 「本講演会のねらいについて」 吉川 徹 氏

13:15～14:30　**基調講演**
「『供述弱者』の現状を考える ～鑑定医の経験から～」 小出 将則 氏

14:45～16:15　**パネルディスカッション**
「刑事司法における供述弱者の現状と課題（仮題）」
司会：　髙森 裕司 氏
指定発言：　櫻井 義也 氏
パネリスト：小出 将則 氏、吉川 徹 氏、櫻井 義也 氏

申込方法

QRコードから
お申し込みください。

申込締切
12月28日(月)
（定員になり次第締め切ります）

＜問合せ先＞
名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋
〒466-0858　名古屋市昭和区折戸町4-16
TEL：052-757-6140　MAIL：links@kodomoseishonen.city.nagoya.lg.jp
担当：稲葉・石井

主催　名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋
共催　あいち発達障害者支援センター

ともに生きる
やさしいまち　なごや